



*正月2日のスーパームーンを愛でたら、あっという間に二月です。暮れから続いている寒波は、東京で一月の半分以上の最高気温が10度以下でした。寒さは二月に入っても続く模様で、二月の別名“如月”の通り、まさしく衣更着(きさらぎ)の寒さです。昨年12月の気象庁発表では「北日本では低気圧の影響を受けやすい一方、寒気の影響は小さい見込み。このため、冬の気温は平年並か高く、日本海側では冬の降雪量は平年並か少ないでしょう。また、太平洋側では冬の降水量は平年並か多い見込みです。」となっていました。予報はあくまでも過去のデータから割り出したものですから、近年の顕著な異常気象は、気象庁でも予期できぬことがあるのでしょう。東京でも大雪がありましたし、今後も予期せぬ天候に悩まされるかも知れません。しかし自然界の動植物は、人間では(科学でも)解明されていない何かテレパシーを持っている様子です。



昨年の秋に新潟の大工さんから話を聞いた方からの伝聞ですが、蟻螂(かまきり)が樹木の高い位置に卵を産みつけたので、今年の冬は大雪になるだろうと言っていたそうです。鯨と地震の関係も良く言われていますし、人間はもっと自然を見つめることが必要でしょう。

*東港金属株式会社は非鉄・スクラップの買取り、産業廃棄物処理を“いつでも”お受け致します。身近なリサイクルパートナーとしてお気軽にご相談ください。

東港金属株式会社
東京都大田区京浜島2-20-4
電話 03-3790-1751
URL <http://www.tokometal.co.jp>
(見学受付)
電話03-3790-1751 又は 各営業担当

★羅針盤

鉄・非鉄スクラップ・・市況からの2月予測

営業部 Y の考察

- 鉄スクラップ** → 考察) 1月は東京製鉄宇都宮工場特級価格36,000円/トンでスタートし、中盤に1,500円/トン上がりましたが、韓国向け輸出価格が下がっているため、2月は下がると思われます。
- 銅** → 考察) 年明けLME7,200ドル/トン台、国内銅建値850,000円/トンでスタートしたものの徐々に下がり、一時は7,000ドル/トンを切りました。最終的には円高もあり、国内銅建値は810,000円/トンまで下がりました。2月の予想は、銅消費の約半分を占める中国が旧正月休みに入る不要期でもあり、加えて為替の影響もあり下がると思われます。
- アルミ** → 考察) 1月はLME2,280ドル/トン台スタート。好調を維持している。
2月は、自動車生産も好調であり、中国もアルミの生産調整に入るため、価格は上ると考えられます。
- プラスチック** 考察予測つかず) 輸出はより一層厳しくなり、中国以外の国へ逃がしている業者も扱いを止めるか、中間処理業の許可を取得しRPFにして出荷する業者も出てきています。2月はより一層RPF化への搬入基準が厳しくなり、更に価格も上がり出し先が苦しくなると思われます。

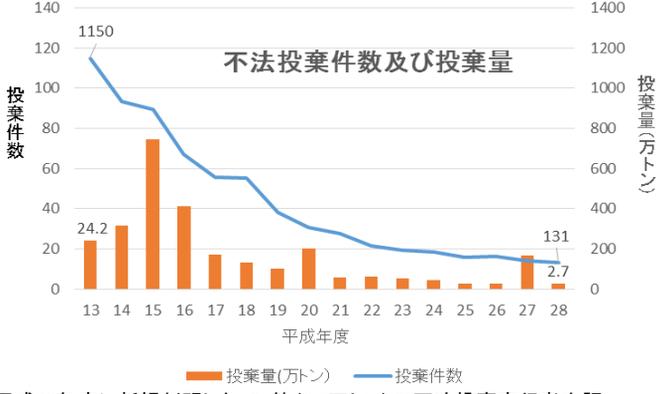
1月予測の自己評価

- 鉄スクラップ ○ アルミ ○
- 銅 × プラスチック ○



★羅針盤 産業廃棄物の不法投棄の状況について (環境省H29.12.22 報道発表)より

その年に不法投棄が新たに判明した件数が、環境省より毎年公表されております。H29.12.22の報道発表(平成28年度)によると、平成10年代前半のピーク時に比べ大幅に減少しており、一定の成果が見られますが、平成28年度では、いまだに年間131件、総量2.7万トン(内5,000トン以上の大規模案件3件の計2.6万トン含む)もの悪質な不法投棄が新たに発覚し、後を絶たない状況となっているということです。



平成28年度に新規判明した131件(2.7万トン)の不法投棄実行者内訳

排出事業者	68件	11,479トン	その他	4件	395トン
無許可業者	4件	1,414トン	複数	16件	2,078トン
許可業者	6件	7,069トン	不明	33件	4,904トン

廃棄物処理法では、不法投棄を厳しく禁止しています。
第3条「事業者は、その事業活動に伴って生じた廃棄物を自らの責任において適正に処理しなければならない。」
第16条「何人も、みだりに廃棄物を捨ててはならない」
第25条「次の各号のいずれかに該当するものは、5年以下の懲役もしくは1000万円以下の罰金に処し、又はこれを併科する」
(14条、16条の規定に違反して、廃棄物を捨てた者)

最終処分場の残余期間も縮まる中、処理費も高騰傾向にあり、排出事業者様としては辛いところですが、改めて3R(リユース、リデュース、リサイクル)を考え、処理委託する際は「混ぜればごみ、分ければ資源」を実施致します。ひと手間かけることで、処理費用を軽減させることができ、最終処分される量も軽減されます。

そして・・せっかく正しい手続きで処理委託した先の中間処理会社が不法投棄をするということにならないように、処理委託先を選ぶときには優良産廃業者を選定してくださいませよう、お願いいたします。



ドラマ「陸王」に魅せられて

経理部 土居 三明

はじめまして。経理部の土居と申します。よろしくお願いたします。2014年7月に縁あって東港金属(株)に入社し約3年半が経ちました。年齢はあまり言いたくない歳になってしまいましたが、現在50歳です。今回、初めて当コーナーを担当させていただきますが、既刊掲載の営業マンの方々のように、経験豊富な内容とはなりませんので、私の趣味のひとつでもあるマラソンについてお話をさせていただきます。

マラソンを本格的に始めたのは、東港金属の入社と同じ年のやはり7月頃だったと思います。始めるきっかけは子離れと社通し。
以前より体を動かすのは好きな方(上手いか下手は別問題)で、趣味である子どもサッカーの審判等で週末は運動をしていました。しかし、子どもの成長と共に、一緒に体を動かすことは減り、時間を持って余す事もあって、週末だけは健康維持の為に、5km程度をジョギングをする事が日課となりました。

ジョギングを始めて4~5年経った頃、目標も無いジョギングに嫌気がさし、「半年後にフルマラソンに挑戦しよう!」と思い、即10km、20km大会マラソンに申込み、モチベーションを上げたことを覚えています。長距離走を始めて約半年後の2015年3月に初フルマラソンに挑戦したところ、何と4時間35分で見事に完走し、自分の中では大きな達成感を味わいました。

その初マラソンから今までの3年半で、参加した大会はフルマラソン8回と71kmウルトラマラソン1回、富士登山競争(富士吉田市役所発~山頂迄、他に5合目迄コース)等、練習も含めた走行距離は約3,000kmとなり、日本列島を縦断したのとほぼ同じ距離かと思えます。

フルマラソンの結果は、浮き沈みは多々ありますが、自己ベストは3時間38分と、自分では、もうこれ以上伸びないであろうと思っています。しかしモチベーション向上もあって、自分のタイムの立ち位置を調べてみると、マラソン人口1,000万人と言われている中で、フルマラソンで4時間を切っている人の割合は20%、更に3時間半になると10%と言う事で、あと8分を縮めることが目標となりました。今後は10%に入れるよう、もう暫く頑張ってみようと思います。

時々、「何を考えて走っているの?」と聞かれる事がありますが、考えることは、仕事、私生活、遊び、将来の事、ぼうっと景色を見て、無心、女性ランナーの後姿、等々ありますが、そんな中で一番の刺激は沿道の方々の声援です。特に園児やおじいちゃん、おばあちゃんの声援やハイタッチは最高で、本当にパワーをいただいています。(若い女性のハイタッチも最高ですが・・)その証明として、4時間を切った大会は全て沿道の声援が多い大会で、少ない大会では、見事に散々な結果となっています。周囲からの声援が力となる事を実感で出来たことだけでも、マラソンをして幸せを感じた良かった点です。

取り留めなくだらだら書いてしまいましたが、最後までお付き合い下さりありがとうございました。次回は4月に挑戦する、富士五湖ウルトラマラソン100kmについて結果報告させていただきます。